

運輸安全マネジメントに関する取り組み

1. 輸送安全に関する基本的な方針

安全な輸送こそが事業の根幹であり、全従業員が安全はすべてに優先するという意識を持ち、全社一丸となって輸送の安全性向上に努めます。

2. 輸送の安全に関する目標及びその達成状況

① 2024年度目標

- ・丁寧な作業を行い、安全・安心を確立し、自動車事故報告規則第二条に規定する事故の撲滅。
- ・有責事故発生件数(軽微な物損事故を含む)を10件以内と致します。
- ・過失割合10割の車両事故件数5件以内。
- ・構内事故発生件数を5件以内(リフト事故含む)と致します。
- ・車両バック事故の撲滅(リフト事故を含む)
- ・リアオーバーハング事故の撲滅

② 2023年度達成状況

- ・有責事故件数(軽微な物損事故を含む)は41件で、前年より12件増加。
目標20件に対し、21件上回る結果でした。
- ・構内事故件数(リフト事故を含む)は27件で、前年より12件増加。
目標10件に対し、17件上回る結果でした。

3. 自動車事故報告規則第二条に規定する事故に関する統計

該当する事故は、発生しませんでした。

4. 輸送の安全に関する組織体制及び指揮命令系統と事故災害時の報告連絡体制

別紙Ⅰ の通り組織を構成し、**別紙Ⅱ** に従って事故・災害の発生情報を共有、対応します。

5. 事故・ヒヤリハット情報等の収集・活用(リスク管理)

① 車輛事故速報を全店に送信して、全従業員に共有し、事故再発防止に努めます。

② デジタコ・ドライブレコーダーを活用し、従業員の安全意識向上に努めます。

- ・ドライブレコーダーの活用による注意挙動・危険挙動でのヒヤリハット指導
- ・バック時の3秒ルール(前後左右上下の確認)を定め、安全確認の指導。
- ・ドライブレコーダーの活用に伴い、社内ルール遵守の確認

